

別 紙

第4 予算(人件費の見積りを含む)、収支計画及び資金計画

※百万円未満を四捨五入しているため、合計とは端数において合致しないものがある。百万円未満の計数がある場合には「0」で表示し、当該計数が皆無の場合には「-」で表示している。

平成28年度予算

単位:百万円

区 別	新年金事業			旧年金事業	農地売買 貸借等 事業	調整 ⑥	総括
	特例付加 年金勘定 ①	農業者老齢 年金等勘定 ②	計 ③= ①+②	旧年金 勘定 ④	農地売買 貸借等 勘定⑤		合計 ③+④+ ⑤+⑥
収入	2,725	35,711	38,436	190,438	132	△ 19,642	209,364
前年度よりの繰越金	90	192	282	139	14	-	435
運営費交付金	512	1,275	1,787	1,477	46	-	3,310
国庫補助金	1,139	-	1,139	-	-	-	1,139
国庫負担金	-	-	-	118,808	-	-	118,808
借入金	-	-	-	69,942	-	-	69,942
保険料収入	-	13,637	13,637	-	-	-	13,637
運用収入	157	1,864	2,021	-	-	-	2,021
特例付加年金被保険者経理より受入	827	-	827	-	-	△ 827	-
農業者老齢年金被保険者経理より受入	-	18,743	18,743	-	-	△ 18,743	-
農地売買貸借等勘定より償還金	-	-	-	64	-	△ 64	-
貸付金利息	-	-	-	7	7	△ 7	7
農地売渡代金等収入	-	-	-	-	64	-	64
諸収入	0	0	0	0	0	-	0
支出	1,542	24,360	25,902	190,438	132	△ 19,642	196,830
業務経費	1,194	23,572	24,765	110,200	87	△ 19,642	115,410
農業者年金事業給付費	113	3,927	4,040	-	-	-	4,040
旧年金等給付費	-	-	-	109,180	-	-	109,180
還付金	-	223	223	9	-	-	231
長期借入関係経費	-	-	-	34	-	-	34
特例付加年金受給権者経理へ繰入	827	-	827	-	-	△ 827	-
農業者老齢年金受給権者経理へ繰入	-	18,743	18,743	-	-	△ 18,743	-
旧年金勘定への償還金	-	-	-	-	64	△ 64	-
旧年金勘定への支払利息	-	-	-	-	7	△ 7	-
その他の業務経費	253	679	932	978	15	-	1,925
借入償還金	-	-	-	79,600	-	-	79,600
一般管理費	212	453	665	355	25	-	1,045
人件費	136	335	472	283	21	-	776
人件費の見積り	114	282	396	238	18	-	652

[人件費の見積り]

期間中上記総額を支出する。但し、役員報酬並びに職員基本給、職員諸手当、超過勤務手当に相当する範囲の費用である。

[借入金]

借入金は、独立行政法人農業者年金基金法附則第17条第1項及び第2項により、旧給付に要する費用に係る国庫負担の平準化を図るため、農林水産大臣の要請に基づき行うものであり、独立行政法人農業者年金基金法附則第17条第4項により、借入金に係る債務の償還及び当該債務に係る利子の支払いに要する費用は、国庫が負担することとなっている。

なお、農業者年金基金より承継された借入金についても、独立行政法人農業者年金基金法附則第5条により国庫が負担することとなっている。

[収入支出予算の弾力条項]

【特例付加年金勘定】

農業者年金事業給付費又は特例付加年金受給権者経理へ繰入の支出予算に不足を生じたときは、当該不足額を限度として農業者年金事業給付費又は特例付加年金受給権者経理へ繰入の支出予算の額を増額することができる。

【農業者老齢年金等勘定】

- 1 農業者年金事業給付費又は農業者老齢年金受給権者経理へ繰入の支出予算に不足を生じたときは、当該不足額を限度として農業者年金事業給付費又は農業者老齢年金受給権者経理へ繰入の支出予算の額を増額することができる。
- 2 保険料収入の過誤納の還付が支出予算に比して増加するときは、その増加する金額を限度として保険料還付金の支出予算の額を増額することができる。

【旧年金勘定】

- 1 農地売買貸借等勘定より償還金の収入金額がこの予算において定める金額に比して増加するときは、当該増加額を限度として旧年金等給付費の支出予算に不足を生じた場合に旧年金等給付費の支出予算の額を増額することができる。
- 2 農地売買貸借等勘定より償還金の収入金額がこの予算において定める金額に比して増加するときは、当該増加額を限度として保険料収入の過誤納の還付が支出予算に比して増加する場合に保険料還付金の支出予算の額を増額することができる。

【農地売買貸借等勘定】

農地売渡代金等収入及び貸付金利息の収入金額が、この予算において定める金額に比して増加するときは、当該増加額を限度として旧年金勘定への償還金及び旧年金勘定への支払利息の支出予算の額を増額することができる。

[調整欄]

調整欄の金額については、事業間等の取引額であり、総括において相殺される。

平成28年度予算

特例付加年金勘定

単位:百万円

区 別	被保険者 者経理 ①	受給権者 者経理 ②	業務経理 ③	合計 ①+② +③
収入	1,244	880	601	2,725
前年度よりの繰越金	—	—	90	90
運営費交付金	—	—	512	512
国庫補助金	1,139	—	—	1,139
運用収入	105	52	—	157
特例付加年金被保険者経理より受入	—	827	—	827
諸収入	—	—	0	0
支出	827	113	601	1,542
業務経費	827	113	253	1,194
農業者年金事業給付費	—	113	—	113
特例付加年金受給権者経理へ繰入	827	—	—	827
その他の業務経費	—	—	253	253
一般管理費	—	—	212	212
人件費	—	—	136	136
人件費の見積り	—	—	114	114

農業者老齢年金等勘定

単位:百万円

区 別	被保険者 者経理 ①	受給権者 者経理 ②	業務経理 ③	合計 ①+② +③
収入	14,338	19,905	1,467	35,711
前年度よりの繰越金	—	—	192	192
運営費交付金	—	—	1,275	1,275
保険料収入	13,637	—	—	13,637
運用収入	702	1,162	—	1,864
農業者老齢年金被保険者経理より受入	—	18,743	—	18,743
諸収入	—	—	0	0
支出	18,966	3,927	1,467	24,360
業務経費	18,966	3,927	679	23,572
農業者年金事業給付費	—	3,927	—	3,927
還付金	223	—	—	223
農業者老齢年金受給権者経理へ繰入	18,743	—	—	18,743
その他の業務経費	—	—	679	679
一般管理費	—	—	453	453
人件費	—	—	335	335
人件費の見積り	—	—	282	282

平成28年度予算

旧年金勘定
単位:百万円

区 別	旧年金 経理 ①	業務経理 ②	合計 ①+②
収入	188,822	1,616	190,438
前年度よりの繰越金	—	139	139
運営費交付金	—	1,477	1,477
国庫負担金	118,808	—	118,808
借入金	69,942	—	69,942
貸付金利息	7	—	7
農地売買貸借等勘定より償還金	64	—	64
諸収入	—	0	0
支出	188,822	1,616	190,438
業務経費	109,222	978	110,200
旧年金等給付費	109,180	—	109,180
還付金	9	—	9
長期借入関係経費	34	—	34
その他の業務経費	—	978	978
借入償還金	79,600	—	79,600
一般管理費	—	355	355
人件費	—	283	283
人件費の見積り	—	238	238

平成28年度収支計画

単位:百万円

区別	新年金事業			旧年金事業	農地売買 貸借等 事業	調整 ⑥	総括
	特例付加 年金勘定 ①	農業者老齢 年金等勘定 ②	計 ③= ①+②	旧年金 勘定 ④	農地売買 貸借等 勘定⑤		合計 ③+④+ ⑤+⑥
費用の部	2,412	20,547	22,959	110,914	69	△ 7	133,934
經常費用	2,412	20,547	22,959	109,678	62	—	132,699
人件費	136	335	471	283	21	—	776
業務費	377	4,903	5,279	108,964	15	—	114,259
一般管理費	212	453	665	355	25	—	1,045
減価償却費	23	50	73	75	1	—	150
給付準備金繰入	1,664	14,807	16,470	—	—	—	16,470
財務費用	—	—	—	1,236	7	△ 7	1,236
臨時損失	—	—	—	—	—	—	—
収益の部	2,412	20,547	22,959	110,849	69	△ 7	133,870
運営費交付金収益	601	1,467	2,069	1,616	60	—	3,745
国庫補助金収入	1,139	—	1,139	—	—	—	1,139
国庫負担金収入	—	—	—	109,150	—	—	109,150
財源措置予定額収益	—	—	—	—	—	—	—
保険料収入	—	13,879	13,879	—	—	—	13,879
運用収入	648	5,151	5,799	—	—	—	5,799
貸付金利息収入	—	—	—	7	7	△ 7	7
その他の収入	0	0	0	0	0	—	0
資産見返運営費交付金等戻入	23	50	73	75	1	—	150
臨時利益	—	—	—	—	—	—	—
純資産	—	—	—	△ 64	—	—	△ 64
目的積立金取崩額	—	—	—	—	—	—	—
総利益	—	—	—	△ 64	—	—	△ 64

[注記]

- 1 当法人における退職手当については、独立行政法人農業者年金基金役員退職手当支給規程及び独立行政法人農業者年金基金職員退職手当支給規程に基づいて支給することとなるが、その全額について、運営費交付金を財源とするものと想定している。
- 2 当法人における年金債務のうち、役職員に係る年金給付について、確定拠出年金運営管理機関に払い込むべき掛金及び当該積立不足額の解消に係る費用については、その全額について、運営費交付金を財源とするものと想定している。

[調整欄]

調整欄の金額については、事業間等の取引額であり、総括において相殺される。

平成28年度収支計画

特例付加年金勘定

単位:百万円

区別	被保険者 者経理 ①	受給権者 者経理 ②	業務経理 ③	合計 ①+② +③
費用の部	1,674	113	624	2,412
経常費用	1,674	113	624	2,412
人件費	—	—	136	136
業務費	11	113	253	377
一般管理費	—	—	212	212
減価償却費	—	—	23	23
給付準備金繰入	1,664	—	—	1,664
財務費用	—	—	—	—
臨時損失	—	—	—	—
収益の部	1,735	52	624	2,412
運営費交付金収益	—	—	601	601
国庫補助金収入	1,139	—	—	1,139
運用収入	596	52	—	648
その他の収入	—	—	0	0
資産見返運営費交付金等戻入	—	—	23	23
臨時利益	—	—	—	—
純資産	61	△ 61	—	—
目的積立金取崩額	—	—	—	—
総利益	61	△ 61	—	—

農業者老齢年金等勘定

単位:百万円

区別	被保険者 者経理 ①	受給権者 者経理 ②	業務経理 ③	合計 ①+② +③
費用の部	15,103	3,927	1,517	20,547
経常費用	15,103	3,927	1,517	20,547
人件費	—	—	335	335
業務費	296	3,927	679	4,903
一般管理費	—	—	453	453
減価償却費	—	—	50	50
給付準備金繰入	14,807	—	—	14,807
財務費用	—	—	—	—
臨時損失	—	—	—	—
収益の部	17,868	1,162	1,517	20,547
運営費交付金収益	—	—	1,467	1,467
保険料収入	13,879	—	—	13,879
運用収入	3,989	1,162	—	5,151
その他の収入	—	—	0	0
資産見返運営費交付金等戻入	—	—	50	50
臨時利益	—	—	—	—
純資産	2,765	△ 2,765	—	—
目的積立金取崩額	—	—	—	—
総利益	2,765	2,765	—	—

平成28年度収支計画

旧年金勘定
単位:百万円

区 別	旧年金 経理 ①	業務経理 ②	合計 ①+②
費用の部	109,222	1,692	110,914
経常費用	107,986	1,692	109,678
人件費	—	283	283
業務費	107,986	978	108,964
一般管理費	—	355	355
減価償却費	—	75	75
給付準備金繰入	—	—	—
財務費用	1,236	—	1,236
臨時損失	—	—	—
収益の部	109,158	1,692	110,849
運営費交付金収益	—	1,616	1,616
国庫負担金収入	109,150	—	109,150
財源措置予定額収益	—	—	—
貸付金利息収入	7	—	7
その他の収入	—	0	0
資産見返運営費交付金等戻入	—	75	75
臨時利益	—	—	—
純資産	△ 64	—	△ 64
目的積立金取崩額	—	—	—
総利益	△ 64	—	△ 64

平成28年度資金計画

単位：百万円

区別	新年金事業			旧年金事業	農地売買貸借等事業	調整 ⑥	総括
	特例付加年金勘定 ①	農業者老齢年金等勘定 ②	計 ③= ①+②	旧年金勘定 ④	農地売買貸借等勘定⑤		合計 ③+④+ ⑤+⑥
資金支出	1,898	16,968	18,866	190,438	132	△ 72	209,364
業務活動による支出	715	5,617	6,332	110,838	68	△ 7	117,230
投資活動による支出	1,183	11,351	12,534	—	—	—	12,534
財務活動による支出	—	—	—	79,600	64	△ 64	79,600
次期中期目標期間繰越金	—	—	—	—	—	—	—
資金収入	1,898	16,968	18,866	190,438	132	△ 72	209,364
業務活動による収入	1,808	16,775	18,584	120,292	118	△ 7	138,987
運営費交付金による収入	512	1,275	1,787	1,477	46	—	3,310
補助金等による収入	1,139	—	1,139	118,808	—	—	119,947
保険料収入	—	13,637	13,637	—	—	—	13,637
運用による収入	157	1,864	2,021	—	—	—	2,021
農地売渡代金等収入	—	—	—	—	64	—	64
貸付金利息収入	—	—	—	7	7	△ 7	7
その他の収入	0	0	0	0	0	—	0
投資活動による収入	—	—	—	64	—	△ 64	—
財務活動による収入	—	—	—	69,942	—	—	69,942
借入金による収入	—	—	—	69,942	—	—	69,942
前年度からの繰越金	90	192	282	139	14	—	435

[調整欄]

調整欄の金額については、事業間等の取引額であり、総括において相殺される。

平成28年度資金計画

特例付加年金勘定

単位:百万円

区別	被保険者 ①	受給権者 ②	業務経理 ③	合計 ①+②+③
資金支出	1,183	113	601	1,898
業務活動による支出	—	113	601	715
投資活動による支出	1,183	—	—	1,183
財務活動による支出	—	—	—	—
次期中期目標期間繰越金	—	—	—	—
資金収入	1,244	52	601	1,898
業務活動による収入	1,244	52	512	1,808
運営費交付金による収入	—	—	512	512
補助金等による収入	1,139	—	—	1,139
運用による収入	105	52	—	157
その他の収入	—	—	0	0
投資活動による収入	—	—	—	—
財務活動による収入	—	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	90	90

農業者老齢年金等勘定

単位:百万円

区別	被保険者 ①	受給権者 ②	業務経理 ③	合計 ①+②+③
資金支出	11,574	3,927	1,467	16,968
業務活動による支出	223	3,927	1,467	5,617
投資活動による支出	11,351	0	—	11,351
財務活動による支出	—	—	—	—
次期中期目標期間繰越金	—	—	—	—
資金収入	14,338	1,162	1,467	16,968
業務活動による収入	14,338	1,162	1,275	16,775
運営費交付金による収入	—	—	1,275	1,275
保険料収入	13,637	—	—	13,637
運用による収入	702	1,162	—	1,864
その他の収入	—	—	0	0
投資活動による収入	—	—	—	—
財務活動による収入	—	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	192	192

平成28年度資金計画

旧年金勘定
単位:百万円

区別	旧年金 経理 ①	業務経理 ②	合計 ①+②
資金支出	188,822	1,616	190,438
業務活動による支出	109,222	1,616	110,838
投資活動による支出	—	—	—
財務活動による支出	79,600	—	79,600
次期中期目標期間繰越金	—	—	—
資金収入	188,822	1,616	190,438
業務活動による収入	118,815	1,477	120,292
運営費交付金による収入	—	1,477	1,477
補助金等による収入	118,808	—	118,808
貸付金利息収入	7	—	7
その他の収入	—	0	0
投資活動による収入	64	—	64
財務活動による収入			
借入金による収入	69,942	—	69,942
前年度からの繰越金	—	139	139